

きます。

問 管理者の兼務範囲の明確化について

答 事業所の新規拡大に繋げる目的と、同一敷地内に限られていたものを敷地外の場所でも兼務を可能にすることで事業所全体の負担軽減にも繋がります。

反対討論

ケアマネジャーの負担増加、サービスの低下が懸念されます。同一敷地外に管理者がいること、1ヶ月に1回の訪問が2ヶ月に1回に減り、見落としが起きるのではないかと懸念があります。

賛成多数で可決

議案第7号

質疑、討論はありませんでした。

全員賛成で可決

議案第8号

質疑、討論はありませんでした。

全員賛成で可決

議案第9号

問 通知が年額表記で届くが、月額表記に

きないでしょうか。

答 実際の保険料の徴収方法は10期という形になっていて必ずしも月額になっておらず、税金等も年額表記になっています。

全員賛成で可決

行政視察報告

令和6年1月24日・25日の行政視察についてご報告いたします。

・富士市「ユニバーサル就労について」

様々な理由で働きづらさを感じている全ての市民が対象に受けられる支援制度で、一人一人に合ったオーダーメイドの支援方法が就労に繋がっていました。

・名古屋市の「不登校・校内フリースクールについて」

空き教室を利用し、不登校生徒が安心して暮らす空間「ほっとルーム」を設け、学校が少しでも居場所となるよう、過ごし方にも様々な工夫をされていました。

産業経済 常任委員会

付託案件 1件

議案第26号

第二次湖南市環境基本計画の変更について

問 主な変更箇所は。

答 指標・数値を見直し、表や図を多く取り入れることで見やすくなりました。

問 市内の環境関連団体数が減少していることに対する見解や減少理由は。

答 多くの市民に参加いただきたいと考えており、啓発や発信について計画の5年間で進めていきます。個々の団体の明確な解散理由については把握していませんが、全体的に高齢化が原因と捉えており、サポートが必要と考えています。

全員賛成で可決

【委員会行政視察】

●広島県広島市

住民参加による公共交通やぐちおもいやりタクシーの取り組みについて 2月1日

急な坂道が多く、住民の高齢化が進み、道路幅員が狭いため路線バスの乗り入れもない郊外部の住宅団地において、住民主体で運行されている乗合タクシー。国の「地域内フイダーシステム」を確保維持費国庫補助金を活用しながら、市は運行が持続可能なものとなるよう支援する取り組みについて視察しました。

●山口県周南市

徳山駅周辺整備事業について 2月2日

南北自由通路の設置により駅南北を一体的に捉えた整備を行い、旧徳山駅ビル跡地に公設民営図書館が入る「徳山駅前賑わい交流施設」を整備し、中心市街地の公共空間の管理を官民連携管理運営事業とすることで賑わい創出を図る取り組みについて視察しました。

議会運営委員会

行政視察報告

・参加者 委員8名と議長(誌面の都合上、所感の一部を報告)

・日程及び研修内容 2月5日(月) 福井県おおい町議会

① 通年議会の運用
② 議員報酬の検討
③ 議員定数の見直し
他議会運営に関することについて

「委員の所感抜粋」

・通年議会の導入目的、住民から信頼される議会、議会見える化を目標とし、最大のポイントが「専決処分をなくす」ことにより、年間を通して委員会を開催し委員会活動を充実することであった点は参考すべきだと思いました。

・報酬議論は、全国で

もここだけという議員の活動日数に依じて「本会議や委員会への出席」の他、「議員の議会対応に要する日数」や「個々の議員活動」をその根拠とした原価方式を採用しており、大変参考になりました。

2月6日(火)

福井県敦賀市議会

① 新議場の設備・機能
② 議会改革の取り組みについて

「委員の所感抜粋」

・災害時を想定しBCPの確保、市民が利用しやすい庁舎、太陽光発電余剰分の水素化、有効な起債の活用等々、生かしたいと感じました。

・旧備品を有効利用に無償譲渡会を開催し、市民の庁舎建設への関心度と理解を得たのではと感じました。

・新庁舎が消防署と防災センターと隣接して、災害時対応が迅速に取れる体制が取られている非常によいと思いました。